

報告第10号

株式会社能生町観光物産センターの経営状況について

株式会社能生町観光物産センターの第34期営業報告及び監査報告並びに第35期事業計画及び収支計画について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により次のとおり報告する。

令和4年8月29日

糸魚川市長 米 田 徹

第一号 議案

第 3 4 期

決 算 報 告 書

令 和 3 年 4 月 1 日 から

令 和 4 年 3 月 3 1 日 まで

株 式 会 社 能 生 町 観 光 物 産 セ ン タ ー

（ 法 人 番 号 :8110001021778）

事業部門第34期3月末までの営業概況

1 売店客数

第34期の売店客数は34,653人对前年度比+4,601人(115.31%)となった。昨年は休業していた4・5月、空梅雨の7月・感染者の減少していた12・1月は大きく伸ばしたが、雨・風続きであった8・9月・コロナ感染者の急増した2月は大きく落とした。

単位：人

区分	第32期 (R1年度)		第33期 (R2年度)		第34期 (R3年度)		
	客数	累計	客数	累計	客数	累計	月伸率
4月	5,047	5,047	759	759	2,349	2,349	309.49%
5月	7,696	12,743	549	1,308	3,328	5,677	606.19%
6月	3,424	16,167	2,067	3,375	1,925	7,602	93.13%
7月	5,857	22,024	3,360	6,735	3,797	11,399	113.01%
8月	12,955	34,979	5,352	12,087	4,948	16,347	92.45%
9月	4,551	39,530	3,618	15,705	2,488	18,835	68.77%
10月	3,902	43,432	3,708	19,413	3,900	22,735	105.18%
11月	5,021	48,453	4,468	23,881	4,442	27,177	99.42%
12月	3,704	52,157	2,200	26,081	3,001	30,178	136.41%
1月	2,774	54,931	644	26,725	1,432	31,610	222.36%
2月	2,061	56,992	1,153	27,878	818	32,428	70.95%
3月	2,499	59,491	2,174	30,052	2,225	34,653	102.35%
合計	59,491		30,052		34,653		115.31%

2 売店売上

直営売店売上は55,708千円で売上計では対前年度比+8,519千円(118.05%)となった。売店客数と同様に推移したが客単価が若干回復し客数を上回る伸び率となった。

単位：千円

区分	第32期 (R1年度)			第33期 (R2年度)			第34期 (R3年度)			
	売店	その他	売上計	売店	その他	売上計	売店	その他	売上計	月伸率
4月	7,894	435	8,329	1,093	139	1,232	3,285	302	3,587	291.15%
5月	12,331	454	12,785	710	25	735	4,723	319	5,042	685.99%
6月	4,980	160	5,140	2,736	155	2,891	2,678	179	2,857	98.82%
7月	9,360	225	9,585	4,789	194	4,983	5,925	244	6,169	123.80%
8月	24,903	472	25,375	8,481	372	8,853	7,995	340	8,335	94.15%
9月	6,769	267	7,036	5,124	226	5,350	3,558	217	3,775	70.56%
10月	5,987	582	6,569	5,636	312	5,948	6,000	378	6,378	107.23%
11月	7,773	448	8,221	7,134	344	7,478	7,103	371	7,474	99.95%
12月	5,853	384	6,237	3,579	248	3,827	4,909	197	5,106	133.42%
1月	4,239	204	4,443	1,054	3	1,057	2,371	70	2,441	230.94%
2月	2,992	238	3,230	1,490	77	1,567	1,108	44	1,152	73.52%
3月	3,652	215	3,867	3,123	145	3,268	3,268	124	3,392	103.79%
合計	96,733	4,084	100,817	44,949	2,240	47,189	52,923	2,785	55,708	118.05%

3 セブンイレブン客数

セブンイレブン客数は153,100人で対前年比+10,303人（107.22%）となった。コロナ禍での外食需要・アウトドア需要にマッチし大きく伸ばしてきたが天候不良であった8～9月、2～3月に大きく落とした。

単位：人

区分	第32期（R1年度）		第33期（R2年度）		第34期（R3年度）		
	客数	累計	客数	累計	客数	累計	月伸率
4月	13,675	13,675	8,588	8,588	12,399	12,399	144.38%
5月	19,608	33,283	9,972	18,560	15,218	27,617	152.61%
6月	11,377	44,660	12,249	30,809	13,164	40,781	107.47%
7月	15,657	60,317	13,434	44,243	17,655	58,436	131.42%
8月	25,411	85,728	21,272	65,515	18,182	76,618	85.47%
9月	14,232	99,960	14,954	80,469	13,812	90,430	92.36%
10月	12,345	112,305	13,882	94,351	14,583	105,013	105.05%
11月	12,769	125,074	13,604	107,955	13,136	118,149	96.56%
12月	11,065	136,139	9,694	117,649	10,014	128,163	103.30%
1月	9,314	145,453	5,558	123,207	7,077	135,240	127.33%
2月	8,454	153,907	7,777	130,984	6,749	141,989	86.78%
3月	11,236	165,143	11,813	142,797	11,111	153,100	94.06%
合計		165,143		142,797		153,100	107.22%

4 セブンイレブン売上

セブンイレブン売上は92,879千円で対前年度比+7,670千円（109.0%）となった。入込と同様に推移したが客単価のアップが売上向上に影響している。

単位：千円

区分	第32期（R1年度）			第33期（R2年度）			第34期（R3年度）			
	売上	他収入	売上計	売上	他収入	売上計	売上	他収入	売上計	月伸率
4月	7,026	72	7,098	5,036	61	5,097	7,092	76	7,168	140.63%
5月	9,983	94	10,077	6,500	75	6,575	8,861	109	8,970	136.43%
6月	5,904	85	5,989	7,146	87	7,233	7,771	92	7,863	108.71%
7月	8,162	96	8,258	7,773	93	7,866	10,404	80	10,484	133.28%
8月	14,115	100	14,215	12,302	93	12,395	10,828	106	10,934	88.21%
9月	7,302	87	7,389	8,673	98	8,771	8,305	81	8,386	95.61%
10月	6,617	79	6,696	7,876	80	7,956	8,707	89	8,796	110.56%
11月	6,716	77	6,793	7,750	77	7,827	7,719	88	7,807	99.74%
12月	6,203	96	6,299	6,057	95	6,152	6,361	116	6,477	105.28%
1月	4,783	69	4,852	3,625	78	3,703	4,455	95	4,550	122.87%
2月	4,821	65	4,886	4,634	64	4,698	4,434	80	4,514	96.08%
3月	6,436	78	6,514	6,858	78	6,936	6,846	84	6,930	99.91%
合計	88,068	998	89,066	84,230	979	85,209	91,783	1,096	92,879	109.00%

5 事業部全体客数

事業部全体の入り込み客数は187,753人对前年比で+14,904人（108.62%）となった。7月までは順調に伸ばして来たが天候不良の続いた8・9月・感染者の急増した2～3月に売店・コンビニともに大きく落とす結果となった。

単位：人

区分	第3 2期 (R1年度)		第3 3期 (R2年度)		第3 4期 (R3年度)		
	客数	累計	客数	累計	客数	累計	月伸率
4月	18,722	18,722	9,347	9,347	14,748	14,748	157.78%
5月	27,304	46,026	10,521	19,868	18,546	33,294	176.28%
6月	14,801	60,827	14,316	34,184	15,089	48,383	105.40%
7月	21,514	82,341	16,794	50,978	21,452	69,835	127.74%
8月	38,366	120,707	26,624	77,602	23,130	92,965	86.88%
9月	18,783	139,490	18,572	96,174	16,300	109,265	87.77%
10月	16,247	155,737	17,590	113,764	18,483	127,748	105.08%
11月	17,790	173,527	18,072	131,836	17,578	145,326	97.27%
12月	14,769	188,296	11,894	143,730	13,015	158,341	109.42%
1月	12,088	200,384	6,202	149,932	8,509	166,850	137.20%
2月	10,515	210,899	8,930	158,862	7,567	174,417	84.74%
3月	13,735	224,634	13,987	172,849	13,336	187,753	95.35%
合計	224,634		172,849		187,753		108.62%

6 事業部全体売上

事業部全体での売上は148,587千円で対前年比+16,189千円（112.23%）となった。お土産需要の低迷により大きく影響を受けている直営売店の売上の低調が影響し対前々年度比78.25%となっている。

単位：千円

区分	第3 2期 (R1年度)			第3 3期 (R2年度)			第3 4期 (R3年度)			
	売上	他収入	売上計	売上	他収入	売上計	売上	他収入	売上計	月伸率
4月	14,920	507	15,427	6,129	200	6,329	10,377	378	10,755	169.93%
5月	22,314	548	22,862	7,210	100	7,310	13,584	428	14,012	191.68%
6月	10,884	245	11,129	9,882	242	10,124	10,449	271	10,720	105.89%
7月	17,522	321	17,843	12,562	287	12,849	16,329	324	16,653	129.61%
8月	39,018	572	39,590	20,783	465	21,248	18,823	446	19,269	90.69%
9月	14,071	354	14,425	13,797	324	14,121	11,863	298	12,161	86.12%
10月	12,604	661	13,265	13,512	392	13,904	14,707	467	15,174	109.13%
11月	14,489	525	15,014	14,884	421	15,305	14,822	459	15,281	99.84%
12月	12,056	480	12,536	9,636	343	9,979	11,270	313	11,583	116.07%
1月	9,022	273	9,295	4,679	81	4,760	6,826	165	6,991	146.87%
2月	7,813	303	8,116	6,124	141	6,265	5,542	124	5,666	90.44%
3月	10,088	293	10,381	9,981	223	10,204	10,114	208	10,322	101.16%
合計	184,801	5,082	189,883	129,179	3,219	132,398	144,706	3,881	148,587	112.23%

宿泊部門第34期3月末までの営業概況

1 宿泊

- 1) 売上は79,585千円対前年度比-23,862千円（76.93%）、客数は5,193人対前年度比-1,593人（76.53%）となった。新型コロナウイルス感染症発生拡大による緊急事態宣言が4月25日から6月25日まで9都道府県に発令され宿泊キャンセルが多数発生し権現荘では5月下旬～7月中旬まで毎週火曜、水曜を臨時休館とした。
- 2) 8月10日には再度の感染拡大により新潟県に特別警報が発令され9月末まで毎週火曜、水曜を再度臨時休館とした。
- 3) 糸魚川GoToが10月16日～令和4年1月31日、県民割・近隣県対象割引が令和4年1月4日～3月10日でスタートしたが「まん延防止等重点処置」1月21日～3月6日の適用で令和4年1月4日～2月末まで一時停止となった。
- 4) 2月第2週から3月13日まで毎週月～木曜まで休館日とし金、土、日曜のみ営業とした。尚、3月11日より県民割、糸魚川行っとく宿泊キャンペーンがスタートし4月28日まで実施中。
- 5) 33期はエージェントやOTA（じゃらん、楽天、ヤフー）からの予約売上が伸びたため、34期もOTAと昨年当初に早期割引特典契約を結び売上拡大を目指したが、新型コロナウイルス感染症拡大で度重なるキャンペーン中止、延期により多数のキャンセルが発生し大きく売上を落とし、早期割引特典契約により広告宣伝費及び販売促進費が上昇した。
- 6) この様な状況を踏まえ改善策として広告宣伝費、販売促進費、手数料等の削減になるよう昨年春から会員登録により他社を間に入れず電話・自社HPによる直接予約の増を目指した。
- 7) 現在予約状況は自社HP及び電話予約がOTAを上回り始めている。

区分	第32期		第33期		第34期			
	客数(人)	売上(千円)	客数(人)	売上(千円)	客数(人)	月伸率	売上(千円)	月伸率
4月	674	8,989	68	925	214	314.71%	3,291	355.78%
5月	678	9,369	0	0	309	0%	5,241	0%
6月	577	7,648	159	2,108	235	147.80%	2,727	129.36%
7月	624	8,454	393	5,823	388	98.73%	5,633	96.74%
8月	1,207	16,630	890	13,415	694	77.98%	10,854	80.91%
9月	527	7,203	626	10,314	262	41.85%	3,157	30.61%
10月	715	9,838	1,012	16,456	656	64.82%	9,685	58.85%
11月	742	11,433	1,317	23,515	900	68.34%	14,632	62.22%
12月	405	6,137	563	9,498	525	93.25%	8,507	89.57%
1月	712	10,358	223	3,651	521	233.63%	8,419	230.59%
2月	679	9,252	253	3,856	165	65.22%	2,618	67.89%
3月	418	5,986	1,282	13,887	324	25.27%	4,821	34.72%
合計	7,958	111,297	6,786	103,448	5,193	76.53%	79,585	76.93%
				第32期対比	65.26%		第32期対比	71.51%

2 日帰

- 1) 売上18,374千円対前年度比+497千円（102.78%）、客数21,340人对前年度比+491人（102.36%）となった。11月30日より「糸魚川宴キャンペーン」等の特別割引がスタートしたが利用増までには至らなかった。
- 2) 来館の動機付けのため「風呂の日」「母の日」「こどもの日」等の月例イベントを設定したり、入浴＋ランチセットの「元気応援プラン」を来館時にお勧めしたり日々の行動の結果、売上・入館共に33期を僅かに上回る事が出来た。
- 3) 今後もこまめに情報発信を行い、地元の方々一人でも多くの足を運んでいただけるよう各種イベント等を企画して皆様にいやしていただける憩いの場を目指す。

区分	第32期		第33期		第34期			
	客数(人)	売上(千円)	客数(人)	売上(千円)	客数(人)	月伸率	売上(千円)	月伸率
4月	5,381	3,288	1,384	1,027	2,123	153.40%	1,386	134.96%
5月	3,891	3,226	1,226	1,023	1,722	140.46%	1,119	109.38%
6月	2,626	2,995	1,663	1,228	1,227	73.78%	896	72.96%
7月	3,267	4,096	1,788	1,759	1,611	90.10%	1,625	92.38%
8月	4,848	3,027	1,966	1,596	1,889	96.08%	1,464	91.73%
9月	4,019	3,723	2,036	1,730	1,212	59.53%	930	53.76%
10月	2,784	2,640	1,886	1,916	1,944	103.08%	1,570	81.94%
11月	3,222	3,809	1,977	1,728	2,324	117.55%	2,176	125.93%
12月	3,336	3,635	1,678	1,858	1,961	116.87%	2,151	115.77%
1月	6,297	6,190	1,499	1,171	2,652	176.92%	2,356	201.20%
2月	4,168	3,499	1,823	1,319	1,215	66.65%	1,001	75.89%
3月	4,367	2,581	1,923	1,521	1,460	75.92%	1,700	111.77%
合計	48,206	42,709	20,849	17,876	21,340	102.36%	18,374	102.79%
				第32期対比	44.27%		第32期対比	43.02%

3 売店・その他

- 1) 売店売上8,406千円対前年度比-5,141千円（62.05%）、全体入込26,533人对前年度比-1,102人（96.01%）となった。
- 2) 昨年4月から地元産山菜、7月中旬には地元農家から夏野菜を置いていただいたり、玄関横のたらいに山の水を入れコーラ・ラムネ・トマトなどを冷やして販売し夏らしい雰囲気を出した。
- 3) 宿泊客・日帰り客減少やお土産等に使用出来た地域共通クーポンが付いてくる期間も短く売店商品ロス及び食材ロスを抑えるためメニューの絞り込みを行ったが「レストラン火打」やお土産売店の売上も伸びず大きく減少となった。

区分	第32期			第33期			第34期				
	売店	その他	計(千円)	売店	その他	計(千円)	売店	その他	計(千円)	月伸率	
4月	1,441	84	1,525	312	71	383	426	115	541	141.25%	
5月	1,814	162	1,976	303	84	387	456	148	604	156.07%	
6月	1,182	142	1,324	705	116	821	334	61	395	48.11%	
7月	1,405	255	1,660	845	67	912	522	108	630	69.08%	
8月	1,333	147	1,480	1,074	91	1,165	764	142	906	77.77%	
9月	1,292	148	1,440	1,213	68	1,281	380	57	437	34.11%	
10月	1,148	161	1,309	2,423	49	2,472	958	115	1,073	43.41%	
11月	1,416	173	1,589	2,833	81	2,914	1,247	141	1,388	47.63%	
12月	981	97	1,078	1,052	94	1,146	743	141	884	77.14%	
1月	1,602	138	1,740	479	41	520	601	120	721	138.65%	
2月	1,563	114	1,677	441	66	507	330	57	387	76.33%	
3月	1,074	69	1,143	585	419	1,004	346	94	440	43.82%	
合計	16,251	1,690	17,941	12,265	1,247	13,512	7,107	1,299	8,406	62.21%	
										第32期対比	46.85%

4 入込状況

区分	第32期			第33期			第34期				
	宿泊	日帰り	計(人)	宿泊	日帰り	計(人)	宿泊	日帰り	計(人)	月伸率	
4月	674	5,381	6,055	68	1,384	1,452	214	2,123	2,337	160.95%	
5月	678	3,891	4,569	0	1,226	1,226	309	1,722	2,031	165.66%	
6月	577	2,626	3,203	159	1,663	1,822	235	1,227	1,462	80.24%	
7月	624	3,267	3,891	393	1,788	2,181	388	1,611	1,999	91.66%	
8月	1,207	4,848	6,055	890	1,966	2,856	694	1,889	2,583	90.44%	
9月	527	4,019	4,546	626	2,036	2,662	262	1,212	1,474	55.37%	
10月	715	2,784	3,499	1,012	1,886	2,898	656	1,944	2,600	89.72%	
11月	742	3,222	3,964	1,317	1,977	3,294	900	2,324	3,224	97.87%	
12月	405	3,336	3,741	563	1,678	2,241	525	1,961	2,486	110.93%	
1月	712	6,297	7,009	223	1,499	1,722	521	2,652	3,173	184.26%	
2月	679	4,168	4,847	253	1,823	2,076	165	1,215	1,380	66.47%	
3月	418	4,367	4,785	1,282	1,923	3,205	324	1,460	1,784	55.66%	
合計	7,958	48,206	56,164	6,786	20,849	27,635	5,193	21,340	26,533	96.01%	
										第32期対比	47.24%

5 宿泊部全体売上

- 1) 全体売上106,791千円対前年度比-28,080千円(79.18%)となった。新型コロナウイルス感染症発生から2年目の34期であったが、第一にスタッフの感染対策とお客様に安全・安心してご利用して頂ける施設である事のPRと感染予防に取り組んできた。特に宿泊のお客様から入館時の検温、アルコール消毒、飛沫シート、除菌スプレーボトル、マスクケースの配布に良い評価を頂いた。
- 2) 感染拡大状況の影響により臨時休館日を設定したり、通常営業に戻したりとお客様には大変ご不便をおかけした。
- 3) 広告関連では従来のエージェント、OTA中心の営業から昨年からは始めた宿泊客への権現会員増進の積極展開と共に、日帰りのお客様へも会員入会を勧め定期的な情報提供を行った。
- 4) 食材管理面では昨秋以降各食材、調味料等の高騰が続く中、メニューの見直し等により適正原価率に努めた。
- 5) 宿泊のお客様、日帰り入浴のお客様の来館数をいかに増やすかがポイントであるが、一番の効果は口コミであり、スタッフのレベルアップ、電話対応、フロント対応、お料理等のサービスと改善を図ることでお客様満足の向上につとめた。

区分	第32期	第33期	第34期	
	売上(千円)	売上(千円)	売上(千円)	月伸率
4月	13,802	2,335	5,218	223.47%
5月	14,571	1,410	6,964	493.90%
6月	11,967	4,157	4,018	96.66%
7月	14,210	8,494	7,888	92.87%
8月	21,137	16,176	13,224	81.75%
9月	12,366	13,325	4,524	33.95%
10月	13,787	20,844	12,328	59.14%
11月	16,831	28,157	18,196	64.62%
12月	10,850	12,502	11,542	92.32%
1月	18,288	5,342	11,496	215.20%
2月	14,428	5,682	4,006	70.50%
3月	9,710	16,412	7,387	45.01%
合計	171,947	134,836	106,791	79.20%
			第32期対比	62.11%

期別高齢者憩いの家利用状況

月	第33期				第34期			
	人数	入館料	高齢者支援金	合計	人数	入館料	高齢者支援金	合計
月	月別利用数	400	410	810	月別利用数	400	410	810
4月	119	47,600	48,790	96,390	447	178,800	183,270	362,070
5月	239	95,600	97,990	193,590	288	115,200	118,080	233,280
6月	357	142,800	146,370	289,170	317	126,800	129,970	256,770
7月	450	180,000	184,500	364,500	435	174,000	178,350	352,350
8月	411	164,400	168,510	332,910	435	174,000	178,350	352,350
9月	423	169,200	173,430	342,630	301	120,400	123,410	243,810
10月	511	204,400	209,510	413,910	489	195,600	200,490	396,090
11月	517	206,800	211,970	418,770	643	257,200	263,630	520,830
12月	425	170,000	174,250	344,250	494	197,600	202,540	400,140
1月	302	120,800	123,820	244,620	399	159,600	163,590	323,190
2月	307	122,800	125,870	248,670	239	95,600	97,990	193,590
3月	339	135,600	138,990	274,590	294	117,600	120,540	238,140
合計	4,400	1,760,000	1,804,000	3,564,000	4,781	1,912,400	1,960,210	3,872,610

34期キャンセル詳細

キャンセル月	HP・TEL		NET (OTA)	
	件数	人数	件数	人数
4月	3	44	31	71
5月	4	32	55	133
6月	4	23	27	65
7月	5	17	51	127
8月	11	78	89	289
9月	4	8	28	58
10月	5	14	30	54
11月	8	22	42	101
12月	11	30	59	119
1月	23	98	52	153
2月	15	36	40	85
3月	12	30	38	41
合計	105	432	542	1,296

34期権現荘会員登録数

月	33期	34期
4月	0	19
5月	0	47
6月	0	27
7月	5	47
8月	4	50
9月	8	25
10月	19	98
11月	21	74
12月	5	60
1月	13	43
2月	2	36
3月	8	73
合計	85	599

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和3年4月1日から
令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額
販売員給与・賞与	69,742,737
案内業務人件費	1,404,000
旅 告 宣 伝 費	199,221
広 器 包 装 費	10,589,945
容 送 配 達 費	166,627
発 払 手 数 料	138,544
支 払 手 数 料	14,518,668
そ の 他 の 販 売 費	736,353
販 売 の 促 進 費	5,578,431
役 員 報 酬	8,400,000
管 理 者 給 与 ・ 賞 与	7,064,510
厚 生 費	12,179,886
そ の 他 の 人 件 費	620,075
減 価 償 却 費	16,406,058
地 代 家 賃 ・ リ ー ス 料	4,020,534
修 繕 費	3,516,290
事 務 用 消 耗 品 費	1,244,172
通 信 交 通 費	902,444
水 道 光 熱 費	30,423,041
租 税 公 課	161,432
接 待 交 際 費	197,452
保 険 料	1,720,790
備 品 消 耗 品 費	5,509,845
管 理 諸 費	20,301,138
イ ン ト ー ナ ー 費	351,247
衛 生 費	2,393,199
不 良 品 ・ た な 卸 増 減	3,771,197
雑 費	1,503,647
合 計	223,761,483

棚卸資産の計算内訳

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額
商 品	8,807,349
原 材 料	11,848,981
貯 蔵 品	2,957,510
合 計	23,613,840

株主資本等変動計算書

P-1

商号 株式会社 能生町観光物産センター

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

	株主資本						株主資本合計	評価・ 換算差額等	新株予約権	純資産合計
	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	その他 利益剰余金				
	資本金	資本準備金	利益準備金	その他 利益剰余金						
当期末残高	43,000,000	0	4,042,000	101,559,148	0	148,601,148	0	0	148,601,148	
当期変動額				0		0			0	
建物圧縮積立金の取り崩し				-21,462,615		-21,462,615			-21,462,615	
当期純損失	0	0	0	-21,462,615	0	-21,462,615	0	0	-21,462,615	
当期変動額合計	43,000,000	0	4,042,000	80,096,533	0	127,138,533	0	0	127,138,533	

■その他資本剰余金及びその他利益剰余金の内訳書

(単位:円)

	その他資本剰余金の内訳			その他利益剰余金の内訳					繰越 利益剰余金	その他 利益剰余金 合計
	資本準備金減少額	自己株式処分差益	その他 資本剰余金 合計	別途積立金	建物圧縮積立金	特別償却準備金	その他利益剰余金の内訳			
							建設積立金	その他利益剰余金		
当期末残高	0	0	0	143,000,000	547,879	0	-41,988,731		101,559,148	
当期変動額										
建物圧縮積立金の取り崩し					-460,000		460,000		0	
当期純損失	0	0	0	0	-460,000	0	-21,462,615		-21,462,615	
当期変動額合計	0	0	0	143,000,000	87,879	0	-62,991,346		80,096,533	

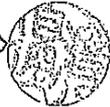
監 査 報 告 書

令和3年4月1日より令和4年3月31日までの第34期営業年度の貸借対照表、損益計算書、営業報告書に関する書類及び付属明細書を監査しました結果、適法かつ正確であることを認めます。

令和4年 5月18日

株式会社能生町観光物産センター

監査役 内山秀徳 

監査役 渡邊逸郎 

第35期 営業計画

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日

株式会社 能生町観光物産センター

第 35 期 営業計画

I 経営理念

『共存共栄』

～お客様と、地域と、行政と、三位一体となって、共に在り、共に栄えていく～

II 年間テーマ

新型コロナウイルス感染症のウイズコロナ及びアフターコロナへ向き合いながら、近隣を中心とした営業展開を実施し、どのような社会情勢の中でも対応可能な施策を実施しながらマリンドリーム能生及び権現荘への来場を促す。

また当社およびテナント会等の関係者より感染者を出さない努力をして、安心・安全な施設としての運営を目指す。

III 行動方針

『海・愛・人・恵・共・幸』

～私たちは心をこめてお届けします～

お客様がいてこそそのマリンドリーム能生・権現荘であるから、そのお客様に喜んでいただける、安心・安全に利用できる施設を目指す。

糸魚川市の観光施設として能生地域の核であることを自覚し、行政と緊密に情報の共有化を図るなかでマリンドリーム能生・権現荘ならではのサービスの提供・交流人口及び関係人口の増大を目指しつつ地域と一体となった観光施設を目指す。

IV 経営方針

1) 経営戦略の実行

経営戦略会議により策定された中・長期的な展望を基に新たな目標に向け取り組みを進める。また、現在の社会情勢や社会的ニーズに合わせた構想の見直し等にも柔軟に対応を進める。

2) 部門別経営の確立

各部門毎の責任所在を明確にし、確実な売上と確実な利益を確保できる自立した部門形成を目指す。指定管理により当社が運営する施設への誘客を促進し、その波及効果を施設全体への波及効果として現れるような仕掛け作りを関係者等との協調のなかで促進することを目指すものとする。

3) 閑散期の利益確保

コンビニエンスストアの営業により地域住民及び通行客の集客を促進し、従来のお土産売店にはない販売品目を取り揃えることにより近年増加してきているアウトドア需要を取り込み、キャンプ場・RV パーク等の稼働を増やすことで観光閑散期にあたる期間の売上・入込の増大を図り各月の利益を確保し、安定した経営を目指す。

観光案内業務を更に充実し、閑散期にもしっかりと市内観光情報を提供する事により、立寄り客の増大を図る。

市内観光施設や関係業者等との連携を強化し、魅力あるイベント等を開催するなどして施設利用者の増を目指し、シーズン格差の解消に努める。

4) 実行のスピード化

決定事項の業務指示から実行までのスケジュールを明確にし、顧客満足に対応するスピードアップを図る。

テナント会及び関係者等との協調を強化し、より良いイベント等の開催を図り顧客のニーズにスピード感を持って、対応できる体制作りを図る。

5) 施設特徴の明確化

海と山の両方が楽しめる拠点を持ち、久比岐県立自然公園内でジオサイトの一つに含まれていること、駐車施設が豊富であること、各種の施設が整備されていることなどの立地条件を最大限活用し、それぞれの部門で特徴や独自性を発揮するなかで他施設との差別化を図る

観光情報の正確な提供を図り、観光情報発信基地としての特性を發揮できるような体制を構築する。

重点道の駅への計画実現に向け、地域の核施設となるべく産業・経済・学校・行政など様々な分野と連携・協力して取り組みを進める。

6) 目 標

中期計画を見直しながらその計画を更に充実し、実施スケジュール等の明確化を図り、販売実績の向上を目指すと共に重点道の駅認定によるマリンドリーム能生の整備計画を推進する。

権現荘は地域との連携を強化し、日帰り市民利用の促進と併せて健康増進や住民福祉の充実を図っていく。宿泊は会員増強策の実施及び更なる会員の囲い込み重点を置き、コロナ禍でも立ち止まらない営業戦略を展開する。

雇用の確保を最重要目標とするが、社会情勢を鑑み、マリンドリーム能生は時短営業の継続や新しい形のイベント・キャンペーン実施等を軸にマイクロツーリズムの充実を図る。権現荘については週 2 回の休館日設定を継続実施し、会員を中心とした週末特化の宿泊キャンペーンを実行していくことで、売上と経費のバランスが取れる安定した経営体制を目指していく。

糸魚川市及び観光協会との連携を更に強化し、市内観光施設との交流、情報交換の場の設定を糸魚川市商工観光課に求め、オール糸魚川のスケールメリットを十分に發揮できる体制作りを行う。

V 事業戦略

(1) 営業基本計画

1) 事業部門

- ・市内各施設、民間関連施設との連携、案内業務の確立と情報の一元化
- ・マリンドリーム能生と柵口温泉権現荘の連携と協力
- ・「道の駅」連携による広域的な事業展開(広域的なキャンペーン実施)
- ・類似施設や観光客の動向調査と検証

- ・テレビ等従来のマスメディアに加え WEB やフェイスブック等 SNS による広告宣伝、発信力の強化
- ・マイスターハイスクール事業による海洋高等学校・能水商店・県・国による産官学の連携強化
- ・新規出店の能水商店(海洋高校アンテナショップ)をマリンドリーム能生のリニューアルオープンと位置づけた話題提供と積極的な営業展開
- ・直営店では、海洋高校・能水商店とのコラボレーションを図り販路拡大を目指すとともに、商工会や市内業者との商品販売における連携をはかる
- ・農産物直売コーナーにおいては地域より広く出店者を募り季節ごとの地場特産品の拡販に務める
- ・コンビニ部門では地域住民への社会・生活インフラの提供、道の駅利用者の利便性の向上、直営売店にはない販売品目を取り扱うことにより昨今旺盛なアウトドア層の需要を取り込む
- ・テナント会との連携で集客誘導するイベント・キャンペーン等の実行
- ・お客様及び社員等への新型コロナ予防対策強化と、新しい生活様式を取り入れた安全対策への取組み

2) 宿泊部門

- ・近隣施設等との連携によるプランへの取組み
- ・四季折々の各種プランの充実
- ・会員増強と現会員の更なる囲い込みによる安定的な宿泊者の確保策を実行
- ・地域と連携した健康増進や住民福祉策等の企画・実施
- ・マリンドリーム能生イベント・キャンペーン等との連携と協力
- ・お客様及び社員等への新型コロナ予防対策強化と、新しい生活様式を取り入れた安全対策への取組み
- ・社会情勢により年間を通じた休館日設定と時短営業の継続等による売上と経費バランスの取れた運営
- ・通販商品の新規開発と販売強化
- ・地域住民との人間関係の構築(地元への営業強化)

(2) 商品販売基本計画

1) 基本方針

笑顔をもって、元気にお客様をおもてなしする
 活気、活力、活動を基本とし、販売対応のリセットを行う
 市内関連施設との連携を図り、最大限のコストパフォーマンスを目指す
 産学官連携による新たな特産品開発企画及び販売

2) 重点方針

シーズンごとの売場演出の工夫
 地場の季節産品、地域生産品の積極販売
 安全・安心に裏づけられた販売活動
 通販サイト併用を含めた新生活様式の啓蒙、徹底

(3) 賃貸料収入、委託販売手数料、入場料収入、施設管理受託基本計画

1) 基本方針

受託管理施設の利用促進及び利用者のマリンドリームへの誘導
行政とタイアップした入場者増加策の構築
新商品の積極的な採用、業界情報の的確な把握、館内出店ルールの確認

2) 重点方針

地場産品の販売促進につながる賃貸出店の育成
保健衛生・環境美化の保持
テナントの独自性発揮とテナント間の連携強化
キャンプ場・RV パークの予約をインターネット受付化することによる 24 時間
受付として利用を促進し新たな客層の確保を図る

以上、コロナ禍でも立ち止まることのない営業戦略を展開し、新しい社会に対応した運営を実行することで安定的な経営を目指すことに重点を置く。

また、各施設において時短営業の継続や施設特性により休館日を設定するなど、売上と経費バランスの取れる経営を目指していく。

(株)能水商店の新規店舗(海洋高校アンテナショップ)オープンを第 35 期以降の大きな好機と捉えた営業展開を実行し、新規テナントの安定的な運営と既存テナントの更なる発展を目指して、マリンドリーム能生・権現荘が地域振興や地域経済発展、観光を含む産業振興等に貢献できるよう努力していく。

	全社			事業部全体(コンビニ除く)			7-11部門			権現荘部門		
	第35期 残高	第34期 残高	前期差額	第35期 残高	第34期 残高	前期差額	第35期 残高	第34期 残高	前期差額	第35期 残高	第34期 残高	前期差額
商品売上高	190,000	149,178	40,822	80,000	57,395	22,605	110,000	91,783	18,217	0	0	0
賃貸料収入	30,400	28,583	1,817	30,400	28,583	1,817	0	0	0	0	0	0
権現荘売上	163,700	106,791	56,909	0	0	0	0	0	0	163,700	106,791	56,909
委託販売手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入場料等収入	6,985	6,842	143	5,500	5,511	△ 11	1,185	1,096	89	300	235	65
施設管理受託料	7,412	25,330	△ 17,918	7,412	7,142	270	0	0	0	0	18,188	△ 18,188
案内業務受託料	1,364	1,364	0	1,364	1,364	0	0	0	0	0	0	0
売上値引・戻し高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純売上高	399,861	318,088	81,773	124,676	99,995	24,681	111,185	92,879	18,306	164,000	125,214	38,786
期首棚卸高	20,657	16,644	4,013	2,536	2,835	△ 299	5,423	5,008	415	12,698	8,801	3,897
商品仕入高	143,400	110,227	33,173	51,000	33,561	17,439	84,400	71,407	12,993	8,000	5,259	2,741
食材等仕入高	33,400	31,692	1,708	△ 600	△ 631	31	0	0	0	34,000	32,323	1,677
不良品原価	3,400	3,203	197	0	0	0	3,400	3,203	197	0	0	0
仕入値引・戻し高	1,300	1,229	71	0	0	0	1,300	1,229	71	0	0	0
他勘定振替高	0	1,022	0	0	0	0	0	0	0	0	1,021	△ 1,021
期末棚卸高	18,959	20,657	△ 1,698	2,536	2,536	0	5,423	5,423	0	11,000	12,698	△ 1,698
当期売上原価	173,798	132,452	41,346	50,400	33,229	17,171	79,700	66,560	13,140	43,698	32,664	11,034
売上総利益	226,063	185,636	40,427	74,276	66,766	7,510	31,485	26,319	5,166	120,302	92,550	27,752
販売員給与・賞与	69,765	69,742	23	15,000	12,533	2,467	12,800	12,319	481	41,965	44,890	△ 2,925
厚生費	12,508	12,180	328	4,800	4,380	420	1,400	1,372	28	6,308	6,428	△ 120
役員報酬	8,400	8,400	0	6,900	6,900	0	0	0	0	1,500	1,500	0
管理者給与・賞与	7,053	7,063	△ 10	4,450	4,443	7	1,620	1,618	2	983	1,002	△ 19
案内業務人件費	1,396	1,404	△ 8	1,396	1,404	△ 8	0	0	0	0	0	0
その他の人件費	700	620	80	0	0	0	0	0	0	700	620	80
転籍者負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費計	99,822	99,409	413	32,546	29,660	2,886	15,820	15,309	511	51,456	54,440	△ 2,984
労働分配率	41.16%	53.55%		43.82%	44.42%		50.25%	58.17%		42.77%	58.82%	
水道光熱費	30,000	30,422	△ 422	3,500	2,931	569	500	432	68	26,000	27,059	△ 1,059
管理諸費	22,150	20,302	1,848	11,150	10,743	407	300	267	33	10,700	9,292	1,408
減価償却費	15,958	16,405	△ 447	15,000	15,342	△ 342	900	903	△ 3	58	160	△ 102
支払手数料	15,060	14,518	542	560	444	116	10,000	8,407	1,593	4,500	5,667	△ 1,167
広告宣伝費	6,500	10,591	△ 4,091	2,000	2,033	△ 33	0	0	0	4,500	8,558	△ 4,058
販売促進費	4,630	5,578	△ 948	130	128	2	0	0	0	4,500	5,450	△ 950
備品・消耗品費	5,700	5,510	190	500	473	27	200	201	△ 1	5,000	4,836	164
地代家賃・リース料	4,415	4,020	395	2,000	1,939	61	0	0	0	2,415	2,081	334
衛生費	3,500	2,393	1,107	0	0	0	0	0	0	3,500	2,393	1,107
修繕費	3,400	3,516	△ 116	1,600	1,535	65	300	293	7	1,500	1,688	△ 188
租税公課	2,820	162	2,658	2,700	67	2,633	20	21	△ 1	100	74	26
不良品・棚卸増減	3,700	3,771	△ 71	0	0	0	2,900	2,750	150	800	1,021	△ 221
雑費	2,100	1,504	596	500	427	73	300	245	55	1,300	832	468
保険料	1,879	1,721	158	1,000	859	141	210	207	3	669	655	14
通信交通費	1,500	902	598	300	234	66	0	0	0	1,200	668	532
事務用消耗品費	1,210	1,244	△ 34	300	279	21	60	59	1	850	906	△ 56
容器包装費	250	166	84	100	69	31	0	0	0	150	97	53
イベント費	700	351	349	400	351	49	0	0	0	300	0	300
その他の販売費	400	737	△ 337	50	46	4	0	0	0	350	691	△ 341
接待交際費	251	199	52	200	196	4	1	1	0	50	2	48
旅費	300	201	99	200	162	38	0	0	0	100	39	61
発送配達費	200	138	62	50	29	21	0	0	0	150	109	41
寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
販売費・一般管理費	226,445	223,760	2,685	74,786	67,947	6,839	31,511	29,095	2,416	120,148	126,718	△ 6,570
営業利益	△ 382	△ 38,124	37,742	△ 510	△ 1,181	671	△ 26	△ 2,776	2,750	154	△ 34,168	34,322
営業外収益	2,103	1,618	485	1,100	1,365	△ 265	120	113	7	883	140	743
営業外費用	1,360	1,223	137	500	507	△ 7	60	362	△ 302	800	354	446
小計	743	395	348	600	858	△ 258	60	△ 249	309	83	△ 214	297
経常利益	361	△ 37,729	38,090	90	△ 323	413	34	△ 3,025	3,059	237	△ 34,382	34,619
雇用調整助成金	1,900	12,904	△ 11,004	1,400	5,649	△ 4,249	0	313	△ 313	500	6,942	△ 6,442
国庫等補助金	0	3,603	△ 3,603	0	1,050	△ 1,050	0	0	0	0	2,553	△ 2,553
特別利益計	1,900	16,507	△ 7,401	1,400	6,699	△ 3,199	0	313	△ 313	500	9,495	△ 3,889
役員退職慰労金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産除却損	0	60	△ 60	0	60	△ 60	0	0	0	0	0	0
特別損失計	0	60	60	0	60	60	0	0	0	0	0	0
税引前当期純利益	2,261	△ 21,282	23,543	1,490	6,316	△ 4,826	34	△ 2,712	2,746	737	△ 24,887	25,624